文 部 科 学 大 臣 殿

令和7年7月31日

下記の専修学校の専門課程を職業実践専門課程として認定する課程として推薦します。

記

2	学校名		設	设置認可年月	日校:	長名			 所在地						
(株式) 00年の4-011		専門学校	平	成24年3月3	0日 浅賀										
			-n												
特別						〒 224−0012									
##	八田マ			<del>7</del>	河中兴利力	,	(電話)	045-530-9119							
学科の目的 ときて表現がよくいらな形。四段及びは真好等の一部をサイナコンとし、学校に多入することにより、全事の求める人共有技術可能とい。より無明にはいた実対された (を到すする とき (を到すする とき (を)		車							局度専门工認定						
	学科の日的	企業で実践	浅されている				1		1 求める人材育成が可能。						
2	育内容、取得可能				一検定・ネイル検定・ジェル	ルネイル検定	<b>҈</b> ・ダイエットア	ドバイザー検定・ビュー	-ティアドバイザー検定・	ビューティセラピスト検	定・美容ライト脱毛検				
② 対対	修業年限	昼夜	全課程の修	を 了に必要な終	総授業時数又は総単位数	講	義	演習	実習	実験	実技				
生物学技術 (2014年 0 年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	2	昼間		単位いずれかに	1,065 単位時間		0 単位時間	0 単位時間	1,020 単位時間	0 単位時間	0 単位時間				
160 人   多1 人   0 人	年							0 単位	34 単位	0 単位	0 単位				
# 本名教 (C) : 55 人 日本 (T)	生徒総定員	生徒	実員(A)	留学生	三数 (生徒実員の内数)(B)	留学生書	削合(B/A)	中退率							
製造機・	160 人	_				С	)%	2 %							
報酬等の状況  ■ 元元氏格音を (**) : 1 人 日				:											
製造等の状況  ■ 対議者に占める形式機関係の持合(F/C)  ■ 不養者に占める経域機関の対合(F/C)  ■ 不養者に占める経域機関の対合(F/C)  ■ 工会者数  3 人  ■ その他  ■ 工会者数  3 人  ■ その他  ■ 工会者数  3 人  ■ その他  ■ 工会者を表  「会 年後を売ぎります。  「会 年後を売ぎります。  「会 年後を売ぎります。  「会 年後を売ぎります。  「会 年後を売ぎり、 本イル企業 (難ノンストレン 要等企業 (ISETAN MARROR、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				:											
製剤報金 (E/D) : 100 96					47										
				:	1										
2 96  ■本学者に占める状況をの割合 (E/O)  ■本学者数 3 人  ■その他 自然年職、持病の治療など (今計 6 年度年齢 1 日下のたり下ち 5 月 1 日時点の清除)  ■主な財政先、実界等 (市的は存を実生等 (大力・インタンを変しるスペリグループ、減メディビューティ、リゾートトラスト域など)、美容企業 (ISETAN MARROR、MF アルビオンなど)、ネイル企業 (親ノンストレ)  ■主な財政先、実界等 (本の場合、発表は以下について住意記数 非対抗性 2 全等年月: 第1 日本は大きを持むした 1 日本による 7 日本に対抗した 7 日本による 7 日本による 7 日本に対抗した 7 日本に対抗して 7 日本に対抗				: ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			<del>%</del>								
最次学者版		■机辄石	に白める地グ	し脱噸石の割			0/4								
数目の関性 事任 教育の対象   1.065 単位時間		■ ☆ 樂 孝 /	ニ上める計画	*老の割み/⊑			<del>%</del>								
■佐字若数 3 人 ■佐の他 自営年間、特兵の治療など (会和 6年度を美名に同ける合称7年5月1日時点の特別) ■となび限先、業界等 (会和の実金を実金) エステティック企業(ミス・パリグループ、様メディビューティ、リゾートトラスト様など)、美容企業(ISETAN MIRROR、様アルビオンなど)、ネイル企業(様/レストレン連及(国ス・パリグループ、様メディビューティ、リゾートトラスト様など)、美容企業(ISETAN MIRROR、様アルビオンなど)、ネイル企業(様/レストレン連及(国ス・パリグループ、様メディビューティ、リゾートトラスト様など)、美容企業(ISETAN MIRROR、様アルビオンなど)、ネイル企業(様/レストレン連及(国本の場合) 「新た事件」 「本の場合、定式に対していて任意危難 「存命活味」に成立した。 「おの34・「なっない」には、「なっない、「なっない」には、「なっない、「なっない、「なっない、「なっない、「なっない、「なっないない、「なっないない、「なっない、「なっない、「なっないない、「なっないない、「なっないない、「なっないない、「なっないないない、「なっないないないないない、「なっないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	就職等の状況	■午来有Ⅰ	- 白める汎明	は白の割合(に			04								
■その他 自常価報、持病の治療など (今もの - 5年度や美老に使する今和7年5月1日時点の情報) ■ 2本放政場先、業界等 (令和8年度享受(3ス/パリグルーフ、(株/ギャピューティ、リソートトラスト物など)、美容企業(ISETAN MIRROR、(株アルビオンなど)、ネイル企業(排/ンストレン 		■准学者	坐布												
自営事権、持病の治療など  ● 主な影響性、実際等  ● 市和年度全業生) エステティック企業(ミス・バリグループ、開メディビューティ、リゾートトラスト様など)、美容企業(ISETAN MIRROR、(陳アルビオンなど)、ネイル企業((株/ンストレ)・ ・					<u> </u>										
(今市 今東京東京に関うなった。日 1日時点の情報) ■主な課題先、業界等 (今和な成立文生) エステアイクの企業(Sス・パリグルーブ、側メディビューティ、リゾートトラスト紙など)、美容企業 (ISETAN MIRROR、紙アルビオンなど)、ネイル企業 (紙/ンストレン 画 民間の評価 機関等から第二書評価: 無				<b>春</b> たど											
■主な就職先、業界等 (令和6年度年至生) エステティンの企業(ほス・パリグループ、端メディビューティ、リゾートトラスト様など)、美容企業(GSETAN MIRROR、懐アルビオンなど)、ネイル企業(機ノンストレン 東京語の評価機関等から第三者評価: 無 ※名の場合、例えば以下について任意記載 字板形面						n4 b = (+4n)									
(今和8年度本事主) エステライック企業(ミス・バリグループ、欄メディビューティ、リゾートトラスト類など)、美容企業(USETAN MIRROR、瀬アルビオンなど)、ネイル企業(側ノンストレン重 国間の管理機関等から第三者評価: 第三者による 学校評価					ご関する令和7年5月1日	時点の情報)									
工ステライック企業(Sス・パリグループ、様メディビューティ、リゾートトラスト機など)、美容企業(ISETAN MIRROR、様アルビオンなど)、ネイル企業(横ノンストレン 海 関門の評価規関等から第三者評価: 無				• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •											
第三者による 学校評価  ※有の場合、例えば以下について任意記載  ※相回体: 受事年月: 評価結果を指載した ホームページ URL  (A:単位時間による算定)  (A:単位時間による算定)  (A:単位時間による算定)  (A:単位時間による算定)  (A:単位時間による算定)  (A:単位時間による算定)  (A:単位時間による算定)  (A:単位時間による算定)  (A:単位時間による算定)  (B:単位数による算定)  (C: 一型位時間				ス・パリグル	―プ、(株)メディビュ <del>―テ</del> ィ	、リゾートト	ラスト(株)など)	、美容企業(ISETAN	I MiRROR、(株)アルビオ	-ンなど)、ネイル企業	((株)ノンストレス)な				
学校評価  学祖団作: 交音年月: 評価商祭を掲載した ホームページURL  当該学科の ホームページ URL  (A: 単位時間による算定)  総授業時数  うち企業等と連携した実験・実置・実技の授業時数  うち企業等と連携した実験・実置・実技の授業時数  うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (3 単位時間 うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (5 単位時間 うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (5 単位時間 うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (5 単位時間 うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (5 手位時間 うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (5 手位時間 うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (5 年位時間 うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (5 年位時間 うち企業等と連携した必修の演習の授業時数  (5 年位時間 うち企業等と連携した必修の演習の単位数  (5 ち企業等と連携した必修の演習の単位数  (5 ち企業等と連携した必修の演習の単位数  (5 年代年代表)  (6 年代年代表)  (7 年代日本代表)  (7 年代日本代表)  (8 年代日本代表)  (7 年代日本代表)  (8 年代		■民間の	評価機関等	から第三者	評価:			無							
# 個団体:	お一台による	※有の場合	1、例えば以下	について任意	記載										
当該学科の	学校評価		評価団体:			受審年月	:								
### ALA (一学 URL	 当該学科の								W Zi VOKL						
(A:単位時間による第定)    (A:単位時間による第定)   (B:単位時間		https://wv	ww.miss-paris	s.ac.jp/omiya/	course/totalbeauty/										
うち企業等と連携した実験・実習・実技の授業時数	OKL	(A:単位	立時間による	算定)											
多ち企業等と連携した演習の授業時数   0単位時間   うち企業等と連携した必修の実験・実習・実技の授業時数   6単位時間   うち企業等と連携した必修の実験・実習・実技の授業時数   0単位時間   うち企業等と連携した必修の演習の授業時数   0単位時間   では、			総授業時数												
5 お必修授業時数   6 単位時間   5 お必修授業時数   6 単位時間   5 も企業等と連携した必修の実験・実習・実技の授業時数   6 単位時間   3 ち企業等と連携した必修の演習の授業時数   0 単位時間   3 ち企業等と連携した必修の演習の授業時数   0 単位時間   1 単位   3 も企業等と連携した必修の演習の授業時数   0 単位時間   2 単位   3 も企業等と連携した必修の演習の模型を持续   2 単位   5 も企業等と連携した運動・実習・実技の単位数   0 単位   5 も必修単位数   0 単位   5 も必修の実験・実習・実技の単位数   2 単位   5 も必修単位数   2 単位   5 も必修単位数   2 単位   5 も必修の実験・実習・実技の単位数   0 単位   5 も必修の実験・実習・実技の単位数   0 単位   5 も必修単位数   0 単位   5 も必修の実験・実習・実技の単位数   0 単位   5 も必修の専門課程を修了した後、学校等においてその担当を教育等に従事した者であって、当該専門課程の修業   4 年限と当該業務に従事した期間とを通算して六年以上となる   7 年後学校設置基準第41条第1項第1号   0 人							<b>持数</b>								
全業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか に記入)   (B:単位数						XX.									
企業等と連携した 実習等の実施状況 (A、Bいずれか に記入)  (B:単位数による算定)    日本位数					うち企業等と連携した必	修の実験・	実習・実技の	授業時数		6 単位時間					
大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学				/ = 1 A # /											
(B:単位数による第定) 総単位数				(丿り近果:	みこ足坊 しだれ ブダーブ	ノフノの授業	⊂ ⊬寸 女义 /			V 早ဃ時间					
うち企業等と連携した実験・実習・実技の単位数	(A、Bいずれか	(B:単位	立数による算	定)											
うち企業等と連携した演習の単位数	に記人)		総単位数	> 4 A 30 44	L) ** # L L ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	++ c ** * * *	<b>.</b>								
うち必修単位数															
うち企業等と連携した必修の演習の単位数															
(うち企業等と連携したインターンシップの単位数)  (うち企業等と連携したインターンシップの単位数)  (すいでは、学校等においてその担当する教育等に従事した者であって、当該専門課程の修業年限と当該業務に従事した期間とを通算して六年以上となる者  (事修学校設置基準第41条第1項第2号)  (事修学校設置基準第41条第1項第3号)  (事修学校設置基準第41条第1項第3号)  (事修学校設置基準第41条第1項第3号)  (事修学校設置基準第41条第1項第4号)  (事修学校設置基準第41条第1項第5号)  (事修学校設置基準第41条第1項第5号)  (事修学校設置基準第41条第1項第5号)  (事修学校設置基準第41条第1項第5号)  (事修学校設置基準第41条第1項第5号)								単位数							
① 専修学校の専門課程を修了した後、学校等においてその 担当する教育等に従事した者であって、当該専門課程の修業 年限と当該業務に従事した期間とを通算して六年以上となる 者 ② 学士の学位を有する者等 (専修学校設置基準第41条第1項第2号) 0人 ③ 高等学校教諭等経験者 (専修学校設置基準第41条第1項第3号) 0人 ④ 修士の学位又は専門職学位 (専修学校設置基準第41条第1項第4号) 0人 ⑤ その他 (専修学校設置基準第41条第1項第5号) 5人 計															
担当する教育等に従事した者であって、当該専門課程の修業 年限と当該業務に従事した期間とを通算して六年以上となる 者  ② 学士の学位を有する者等  ③ 高等学校教諭等経験者  ④ 修士の学位又は専門職学位  ⑤ その他  「専修学校設置基準第41条第1項第3号)  ⑥ 人  ③ 高等学校教諭等経験者  ④ 修士の学位又は専門職学位  ⑤ す修学校設置基準第41条第1項第4号)  ⑤ 大  11 人				、ノラ正未:	., こ <del>と</del> ) のに「ファーフ :	ノノの手口	- > /			2 辛也					
担当する教育等に従事した者であって、当該専門課程の修業 年限と当該業務に従事した期間とを通算して六年以上となる 者  ② 学士の学位を有する者等  ③ 高等学校教諭等経験者  ④ 修士の学位又は専門職学位  ⑤ その他  「専修学校設置基準第41条第1項第3号)  ⑥ 人  ③ 高等学校教諭等経験者  ④ 修士の学位又は専門職学位  ⑤ す修学校設置基準第41条第1項第4号)  ⑤ 大  11 人															
者     ② 学士の学位を有する者等     ③ 高等学校教諭等経験者     ③ 高等学校教諭等経験者     ④ 修士の学位又は専門職学位     ④ 修士の学位又は専門職学位     ⑤ その他     ☆ の他     ○ 学校設置基準第41条第1項第3号)     ○ 人     ⑤ その他     ○ 事修学校設置基準第41条第1項第5号)     ○ 人     ○ 計			担当する教	育等に従事し	た者であって、当該専門	って、当該専門課程の修業 <sub>(東修学校認</sub>			頁第1号)	6 人					
教員の属性 (専任教員について記入)       ③ 高等学校教諭等経験者       (専修学校設置基準第41条第1項第3号)       0人         ④ 修士の学位又は専門職学位       (専修学校設置基準第41条第1項第4号)       0人         ⑤ その他       (専修学校設置基準第41条第1項第5号)       5人         計       11人			者												
教員の属性(専任教員について記入)       ④ 修士の学位又は専門職学位       (専修学校設置基準第41条第1項第4号)       0人         ⑤ その他計       (専修学校設置基準第41条第1項第5号)       5人         計       11人	教員について記														
(専修学校設置基準第41条第1項第5号)       5 人         計       11 人			_												
ト記①。②のうま、中政党教員(八服にわけてわわわりに在以上の中政の保険と共工、よっ、言葉の中政			計							11 人					
ト司①、Cのスナ 中政党教員 (八取にわけてわわわりに在いしの中政の奴除ナギし りつ 宣帝の中政															
上記①~⑤のうち、実務家教員(分野におけるおおむね5年以上の実務の経験を有し、かつ、高度の実務 の能力を有する者を想定)の数						おむね5年	以上の実務の	経験を有し、かつ、	高度の実務	11 人					
の形力で行りる日で心足)の数			の形刀を有	,つ白で忠正	_/ <b>V/ X</b>										

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本 方針
- ①企業で行っている教育内容の一部を学校プログラムに導入し、技術レベルの高い教育を行うことにより、即戦力人材を 育成する ②就職のミスマッチを未然に防ぐ為に、より実践的な教育内容とする
- ③定期的に教育プログラムの見直しを行い、学校、企業のニーズを相互確認する
- (2)教育課程編成委員会等の位置付け
- ※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会にて、新しい知識や技術、接客マナーなど社会人として必要とされていることについて意見交換を実施し、学校関係者評価委員会の評価結果と併せて、学校主導でカリキュラムの工夫や改善を検討する。教育課程編成委員会で検討したカリキュラムに基づき、学校主導でカリキュラムの見直し及び決定を行う

#### (3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和7年7月31日現在

名 前	所 属	任期	種別					
越川 治枝	株式会社シェイプアップハウス 教育部部長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	3					
本鍋田 あゆみ	日本スパ・ウエルネス協会 副理事長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	1					
須賀谷 映子	日本スパ・ウエルネス協会 教育委員長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	1					
川口 亜美	ミス・パリ・ビューティ専門学校 校長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	1					
宇賀神 亜季	ミス・パリ・ビューティ専門学校 教育課主任	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	1					
浅賀 寿美	ミス・パリ・ビューティ専門学校大宮校 校長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	1					
榎本 紋子	ミス・パリ・ビューティ専門学校大宮校 副校長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	_					

#### (2)研修等の実績

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 2024年12月 講師研修会 連携企業等: 滝川株式会社・株式会社シェイプアップハウス他

期間: 2024年12月23日(月) 対象: 学校法人ミスパリ学園教員

内容 滝川株式会社より、同社機器についての正しい使用方法やメンテナンスについてご教授いただいた。

研修名: 2025年3月 講師研修会 連携企業等:株式会社ミスパリ

期間: 2025年3月21日(金) 対象: 学校法人ミスパリ学園教員

内容 現場での実際に起きたトラブルを基に、その改善策や予防策についてディスカッションを行った。

研修名: 第21回スパ・ウエルネス学術会議 連携企業等: 特定非営利活動法人 日本スパ・ウェルネス協会

期間: 対象: 特定非営利活動法人 日本スパ・ウエルネス協会会員

内容エステティックサロンにおける施術効果発表を拝聴し、施術内容と実際の効果について検証を行った。

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: 2024年8月 スパ・ウエルネス協会認定講師研修 連携企業等: 特定非営利活動法人 日本スパ・ウェルネス協会

期間: 2024年8月9日(金) 対象: 特定非営利活動法人 日本スパ・ウェルネス協会会員

内容 美学についての理解を深める研修を行い、美しさとは何か、その指導方法を学んだ。

研修名: 2025年3月 スパ・ウエルネス協会認定講師研修 連携企業等: 特定非常利活動法人 日本スパ・ウエルネス協会

期間: 2025年3月17日(月) 対象: 特定非営利活動法人 日本スパ・ウェルネス協会会員

内容 認定講師に求められる素質、人間力についての研修。また、ビジネスマナーについての教養を深めた。

研修名: 連携企業等:

期間: 対象:

初[F].

内容

(3)研修等(	の計画	
①専攻分野	における実務に関する研修等	
研修名:	2026年3月 スパ・ウエルネス協会認定講師研修	連携企業等:特定非営利活動法人 日本スパ・ウェルネス協会
期間:	2026年3月	対象: 特定非営利活動法人 日本スパ・ウエルネス協会会員
内容	最新の美容業界情報について学ぶ	
研修名:		連携企業等:
期間:		対象:
内容		
研修名:		連携企業等:
期間:		対象:
内容		
②指導力の	修得・向上のための研修等	
研修名:	2026年3月 講師研修会	連携企業等:株式会社シェイプアップハウス
期間:	2026年3月	対象:学校法人ミスパリ学園教員
内容	株式会社シェイプアップハウス教育部講師より、本学園卒業	(生の現状報告や今後の教育課題について意見交換を行う。
研修名:		連携企業等:
期間:		対象:
内容		
研修名:		連携企業等:
期間:		対象:
内容		

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

#### (1)学校関係者評価の基本方針

学校関係者として、関連企業などを含む学校関係者評価委員会を組織し、其々の知見を活かした教育内容・学校運営等について評価を行っている。評価内容はISO管理と連携して、教育活動及び学校運営等の組織の継続的な向上に活用されている。

(2)「専修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念・目標	学校のビジョン及びそれを実現するための方針作成並びに理解
(2)学校運営	事業計画等に沿った運営方針の策定
(3)教育活動	教育内容は、教育理念・教育目標との一貫性
(4)学修成果	学生の就職に関する目標設定、その成果
(5)学生支援	学生の心身面での管理体制
(6)教育環境	教育目標達成に必要な施設、設備、教材の整備
(7)学生の受入れ募集	学生募集の計画性、その成果
(8)財務	適正な予算執行
(9)法令等の遵守	法令や専修学校設置基準の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	学校の教育資源・施設を活用した社会貢献・地域貢献
(11)国際交流	留学生規程の整備

### ※(10)及び(11)については任意記載。

#### (3)学校関係者評価結果の活用状況

課題はあるが安定した学校運営ができているとの評価をいただいた。学生アンケートでは学生の本音を拾うことで、運営側では気が付きにくい課題点を把握して教育活動に生かせている。このように一定の成果を出せるようになってきた点もあるが、依然として課題も多い。内々の満足にとどまらず、長く現場で働き続けられる人材を育て、美容業界を牽引していく美のプロフェッショナルの育成に一層尽力していきたい。

#### (4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

名 前	所 属	任期	種別
平山 浩篤	株式会社シェイプアップハウス 取締役副社長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	企業等委員
東 千晶	学校法人ミスパリ学園 理事・評議員	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	学校評議員
須賀谷 映子	NPO法人 日本スパ・ウエルネス協会 教育委員長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	業界団体等委員
越川 治枝	株式会社シェイプアップハウス教育部部長	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。 (例)企業等委員、PTA、卒業生等

## (5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ)· 広報誌等の刊行物 · その他( ))

URL: https://www.miss-paris.ac.jp/omiya/info/

公表時期: 令和7年8月10日

# 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係

(1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

当該学科は、即戦力人材を育成、輩出することを基本方針としていることから、卒業生の就職状況、資格取得状況等を企業に定期的に報告し、教育連携の成果を確認する

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学校の沿革。教育理念
(2)各学科等の教育	目指せる資格。卒業後の進路
(3)教職員	講師紹介
(4)キャリア教育・実践的職業教育	最先端の技術を学ぶ。洗練された美のプロフェッショナルを育成
(5)様々な教育活動・教育環境	学校行事。最先端の設備
(6)学生の生活支援	学生寮
(7)学生納付金・修学支援	奨学金制度の充実
(8)学校の財務	決算概要報告
(9)学校評価	自己評価・学校関係者評価の結果報告
(10)国際連携の状況	留学生規定の整備
(11)その他	ボランティア活動、地域貢献

))

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

URL:

(ホームページ)・ 広報誌等の刊行物 ・ その他(

https://www.miss-paris.ac.jp/omiya/info/

公表時期: 令和7年8月10日

# 授業科目等の概要

据り進展		#REF!															
1   10   10   10   10   10   10   10		必	選択	自由	授業科目名	授業科目概要	当年次・学	業時	位	講	演	実験・実習・	校	校	専	兼	企業等との連携
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1	0				伝承美学	1通2 通	60	4	Δ		0	0			0	0
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	2	0			一般科目	表現・芸術文化論	1通2 通	105	7	0			0			0	0
1   1   1   1   2   2   2   2   2   2	3	0				ビジネス実務基礎	1通2 通	135	17	0			0		0		
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	4	0				フェイシャル総合理論	1通2 通	120	8	0			0		0		
10 0       毛・アロマテラピー・リワルクソロジー等)       酒 00 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	5	0				ボディ総合理論	1通2 通	120	8	0			0		0		
2	6	0				関連技術各論(メイクアップ・ネイル・脱 毛・アロマテラピー・リフレクソロジー等)		60	4	0			0		0	0	0
9 〇       専門科目       フェイシャル実技理論       1 通2 75 5 ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	7	0				エステティック総合理論	1通2 通	30	2	0			0		0		
10   O	8	0				健康管理学	1通2 通	105	7	0			0		0		
11   ○	9	0			専門科目	フェイシャル実技理論	1通2 通	75	5	0	Δ		0		0		
12 ○   フェイシャル技術実習	10	0				ボディ実技理論	1通2 通	75	5	0	Δ		0		0		
13   ○   ボディ技術実習	11	0				関連技術実技理論(メイクアップ・ネイル・脱毛・アロマテラピー・リフレクソロジー等)	1通2 通	60	4	0	Δ		0		0	0	0
14   ○   関連技術実習(メイクアップ・ネイル・脱   1通2   360   12   ○ △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	12	0				フェイシャル技術実習	1通2 通	270	9		0	Δ	0		0		
14   〇     毛・アロマテラピー・リフレクソロジー   1	13	0				ボディ技術実習	1通2 通	240	8		0	Δ	0		0		
専門科目 (実 習) 16.0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	14	0				毛・アロマテラピー・リフレクソロジー	1 <u>通</u> 2 通	360	12		0	Δ	0		0	0	0
習)	15	0			専門科目(実		1通2 通	60	2			0	0		0		
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	16	0			習)		通		3								

卒業要件及び履修方法	授業期間等				
卒業要件:	1 学年の学期区分	2 期			
履修方法: 全科目履修	1 学期の授業期間	22 週			

<sup>(</sup>留意事項)
1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。

<sup>2</sup> 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。